

	発行人 甲東コミュニティ 委員会 53-4591
	編集 「ふるさと甲東」 編集委員会

街かどのスケッチ



「なつかしい入学式」

絵 段上西小学校
 2年 大谷 健寛
おわたに たけひろ

エッセイ

わたしの甲東

百間樋と子どもたち

ご縁があり、数年前から上
 大市に住み始めました。平坦
 な地勢や落ち着いた環境が決
 め手となり購入した新居の近
 くには、割と大きな水路が何
 本か流れています。気になっ
 たので引越しの前後にいろ
 いろと調べてみたところ、こ
 れらの水路の源流は、段上・
 上大市・下大市・門戸・高木
 に灌漑用水を引き込むため、
 仁川の川底を百間(約180
 m)掘って武庫川の水を引き
 込んだ「百間樋」であり、天
 正2(1574)年に掘られ
 たものであると分かりました。
 そんな歴史ある水路は、今な
 お現役で田畑に水を運んでお
 り、この辺りにはとても風情
 がある景色が広がっています。
 これまで農家の方をはじめ、
 地域の皆さんが大事にされて
 きたからこそだと思います。

そんな水路が巡る街並みは
 魅力的である一方、事故など
 も考えられるため、子を持つ
 親としては少し心配な存在で
 あるのも確かです。何力所か
 水路に柵のない箇所も見受け
 られます。段上西小学校に通
 うわが子が毎朝歩く通学路は
 車通りも多く、水路以外にも
 危険に感じる場所が多いので、
 登校時の見守りを行う旗当番
 の役割はとても重要であると
 感じています。保護者も当番
 で立っていますが、ボランテ
 ィアで毎日立っていたらいて
 いる地域の人も多く、大変あ
 りがたいことです。

旗当番をしていると、小学
 生たちはとても元気にあいさ
 つをしてくれます。小学校と
 反対方向に向かって歩く甲武
 中学校の生徒さんも、しっか
 りあいさつしてくれることが
 多いです。慌ただしい朝の出
 勤前に、20分ほど旗当番に立
 つのは少し大変ですが、子ど
 もたちから元気をもらえるひ
 と時でもあります。また、地
 域の子どもたちは、風情ある
 街並みと温かい地域の方に見
 守られ、健やかに育っている
 とも感じます。

今後10年、20年後の子ども
 たちもまた、この地域で健や
 かに育っていきけるよう、美し
 い街並みや地域の支え合いを
 残していきたいものです。

上大市 大谷 泰昭

とまてはなると
あそびつくり

地域活動を支える募金

社会福祉協議会では、募金活動で寄せられたお金をもとにして、それぞれの地域でさまざまな事業を展開しています。その主なものは、5月の日

本赤十字会員増強運動への協力から始まり、10月からは赤い羽根共同募金、12月には歳末たすけあい募金と、年間を通していろいろな形でお願ひしています。

これらの募金は「福祉の募金」といわれ、自分たちの町を安心・安全な町にしていける仕組みづくりに大いに役立っています。みんなの町を支える人を支えてくれている募金ともいえるでしょう。

地域を守り、住んでうれしい町をつくるために、今後とも変わらずにご協力をお願いします。

甲東・段上・段上西・樋ノ口
地区社会福祉協議会



甲東公民館

「梅びらき」行事に

華を添えて

「甘酒いかがですかあ」「お茶もついていますよ」「和菓子も販売していますよ」と、さわやかな透き通った声が梅林に響きます。

甲東公民館の梅びらきと文化祭への協賛行事として、甲東地区連合婦人会が昭和38(1963)年から庭園の一隅で、お茶席や炊き込みご飯などの販売を始めました。その後、何度か内容を変えて、今は手作りの甘酒と、和菓子の販売に落ち着きました。甘酒は販売開始から30数年、ずっと好評です。

地域の介護施設では、散歩や遠出のスケジュールに入れて、観梅を楽しんでいます。もちろん地域の皆さんも梅の香りを求めて訪れます。甘酒を楽しみながら、一緒に来た人や居合わせた人と談笑する幸せそうな表情こそが地域の大きな宝であり、人間の豊かさの礎にもなっているのではないかと、今年も思えた婦人会でした。

甲東地区連合婦人会 N・M

まだ寒さが残る2月21日~3月3日に「梅びらき」は開催されました



団子、桜餅、おはぎなど種類豊富な和菓子は持ち帰りできます



婦人会の活動は、「梅びらき」開催中の2月22、23日と3月1、2日に行いました



公民館の調理室で酒かすを丁寧に溶かして作ります

梅林を散策した後は、甘酒と日本茶でちょっと一休み。おしゃべりしながら、ベンチでゆっくりしてください



人気の甘酒と一緒に和菓子をどうぞ!

地域の皆さまのお役に立ちたい
あなたとコンビニにファミリーマート

生まれ変わりました!

新オーナーです

ファミリーマート西宮上大市店
西宮市上大市1丁目5-17
☎0798-57-5501

自転車 かぶって守ろう! 安全利用 **五則**

昨年11月に道路交通法が改正されました。自転車運転中にスマートフォンなどを使用する「ながらスマホ」が罰則化され、「酒気帯び運転」は新たに罰則対象になりました。

自転車による事故から自分自身や周囲の人を守るために、改めて自転車の運転に関するルールを確認し、安全運転を心がけましょう。

1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先

自転車は車の仲間なので、車道を走らなくてはなりません。車道の左側を走りましょう。

ただし、例外として、歩道を走ってもいい場合があります。

例 外

- 普通自転車歩道通行可の標識があるとき

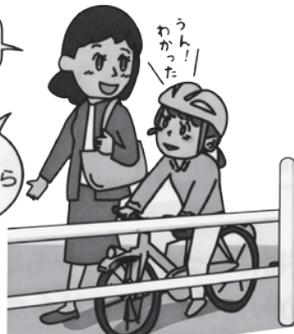


標識がないときでも

- 子ども(13歳未満)
- 70歳以上の人
- 身体の不自由な人
- 車道を通ると危ないとき

歩道を走るときは、歩行者が優先だよ。

歩道の車道寄りを走ろうね。人が多いようなら、自転車から降りて歩いて歩こうね。



2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認

「止まれ」の標識や、道路に「止まれ」と書いてある場所では、必ず止まって左右の安全確認をしましょう。

標識などがなくても、見通しの悪い場所では徐行して左右の安全確認をしましょう。

3 夜間はライトを点灯

ライトを点灯すると、前方の様子が分かるだけでなく、他の車などにあなたの存在を知らせることになるので安全です。

4 飲酒運転は禁止

自転車は車の仲間です。お酒を飲んだら絶対に乗ってはいけません。

5 ヘルメットを着用

令和5年4月から、全ての自転車利用者に対し、乗車用ヘルメット着用の努力義務が課されました。ヘルメットはあなたの頭部を守ってくれるアイテムです。自転車に乗っていて事故に遭い、死亡した人の半数以上が、頭部に致命傷を負っていました(令和3~令和5年中・兵庫県内統計)。ヘルメットをかぶり、大事な命を守りましょう。



自転車のスマホ・酒気帯び

罰則強化



あなたの認識は大丈夫?

自転車交通ルール〇×テスト
(兵庫県警察本部交通企画課)



※資料：兵庫県警察リーフレット

兵庫県では自転車保険の加入は義務です!

LE MONDO
SENIOR HOME

まるでオーベルジュのような
介護付き有料老人ホーム

Phone 0798-64-3333
西宮市若山町8-17

ご見学随時承ります。
まずはお電話下さい。



45周年記念コンサート

ROOMs(ルームズ)

「見ても聴いても楽しい音楽を！」をコンセプトに結成された打楽器アンサンブルユニット。関西を中心に幅広く活動中。



「王様のレストラン」のオープニング曲で会場は大きな拍手で包まれました。マリンバ、ビブラフォンなどの楽器紹介に続き、♪パイナップル・ラグでは、4人のメンバーのコミカルな動きや掛け合いに会場からは笑いが。本物のタイプライターを使った♪アンダーソンメドレーでは、舞台を降りて観客の目の前で目覚まし時計をジリジリ鳴らしたりと楽しませました。♪くいしんぼうおばけでは、クイズに子どもたちが答え、♪ミッキーマウス・マーチでは会場全体から手拍子。民族的な音色とリズムの♪リバーダンスではマリンバのばちを4本持ちでの力強い演奏に続き、アンコール曲の♪情熱大陸でも観客は手拍子で、最後まで盛り上がりました。

昭和54(1979)年、日本列島は、経済成長期で活気がありましたが、市民の多くは仕事に追われ、地域への関心が薄く、西宮市はベッドタウンともいわれました。個人主義意識が、生活をしにくくしていた社会状況の中、昭和54年の施策として、コミュニティーづくりを市民に呼びかけ、西宮コミュニティー協会が発足しました。コミュニティーづくりのツールとして『宮っ子』の発行を手掛けました。企画から取材、編集、配布に至るまで、ボランティアの手による手作りの地域情報誌です。多くの方に支えられて45年続けてこられました。お世話になった地域の方への感謝を込めて、ふるさと甲東45周年記念コンサートを2月22日、アプリ甲東4階甲東ホールで開催しました。

宮っ子展示コーナー



宮っ子展示コーナーでは、創刊号から現在に至るまでの『宮っ子』が並べられ、懐かしい写真や記事が展示されました。また、西宮コミュニティー協会が発行した20周年、30周年、40周年の記念冊子



もあり、初めて見る記念誌に興味を持つ来場者もいました。『『宮っ子』ふるさと甲東』の活動史や、5周年おきに行われる周年行事の紹介など、地域のつながりを感じる展示品が数多く並んでいました。西宮の時代背景や出来事が分かり、『宮っ子』を手に取り懐かしいと喜びに談笑する姿もありました。

(宮っ子カフェで、アンケートを実施しました)

スタッフの皆さんに感謝 涙が出ました
心に響いた 一部も二部もすてきなコンサートでした
アンケートへのご協力ありがとうございました。

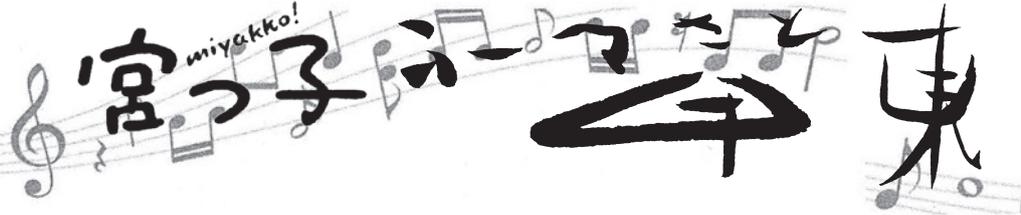
門戸厄神 東光寺

厄除例祭 毎月19日
であい門戸厄神 5月4日(日・祝)・7月6日(日)・
9月7日(日)・11月2日(日) 開催予定
〒662-0828 西宮市門戸西町2-26 電話 0798-51-9090

●年中行事●

新年祈禱会 (初詣・阪急電車三福詣)	1月1日～7日
厄除大祭	1月18日・19日
夏季厄除大祭	8月19日(厄神夏祭り)
秋季厄除大祭	10月19日
七五三詣	11月15日(11月中受付)
人形供養	11月19日(3月より受付)
納厄神	12月19日
星祭開	冬至(星祭り)

コンサートの後は… 宮っ子カフェ☕でひとやすみ



主催：甲東コミュニティ委員会 企画・協力：(公財)西宮市文化振興財団

コンサート終了後、展示室に宮っ子カフェがオープン。カウンターで無料の飲み物を受け取り、各テーブルに分かれて座りほっと一息。テーブルにはかわいい花が飾られていました。コンサート後しばらくお客さんで広い展示室が満員に！話に花が咲いていたようです。また、各テーブルにはアンケート用紙が備えられており、50人がアンケートに協力しました。

カフェに来ていた人に話を聞くと、「お友達に誘われて来ました。盛り上げ方が上手でしたね」と笑顔。「私も



楽器を弾きますが、プロの演奏は全く違います。感動しました」また、「『宮っ子』、2カ月に1度楽しみに読んでいます」と話す人もいました。



ミ・ベモル

6種類のサクソフォンだけによるアンサンブル。結成以来、繊細かつダイナミックな演奏で国内外の数多くのファンに音楽の魅力を届けています。

当日、会場には赤ちゃんを含む約230人が来場し、開演前から熱気が感じられました。

また、終演後の宮っ子カフェでは、多くの方が談笑する姿が見られ、地域の方がつながる様子が見られました。

創刊号から388号までの『宮っ子』展示は、45年の歴史と感謝をお伝えするものです。今後も地域の身近な情報をお届けしてまいりますので、『宮っ子』をご愛読いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

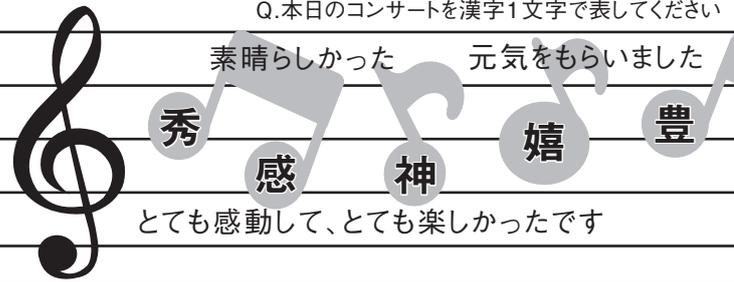
甲東コミュニティ委員会
『宮っ子』甲東編集員一同

能登半島地震災害義援金には14,868円が集まりました。日本赤十字社を通じて、被災地に届けられます。温かいご支援をありがとうございました。

メンバーによるソプラノ、アルト、テナー、バリトンの説明と共にその音色に客席が沸きました。♪カルメン幻想曲から始まり、スタジオジブリの世界ではうなずくように聴き入る人も、『となりのトトロ』でおなじみの♪さんぽでは子どもたちも楽しそう。イントロから映画の情景が目につく美しい音色の♪ニュー・シネマ・パラダイス。♪上を向いて歩こう、アンコール曲の♪明日があるさでは自然と手拍子に。会場が一体になり、大きな拍手とともに演奏終了となりました。

Q.本日のコンサートを漢字1文字で表してください

素晴らしかった 元気をもらいました



小学生・中学生

見学自由・体験無料

甲東小学校北門すぐ

受験対策・先取り学習・宿題補講・自習 講師は全員現役関学生！！

◆放課後等デイサービス◆ 放課後 スクール いつざいや

～学習習慣が自然に身につく！！最先端リード法採用～

発達障害・多動・学習障害のお子様、塾や習い事との併用も大歓迎！

【逸材屋・本店】 ☎ 0120-214-620 mstage@mstage-itsu.jp

〒662-8023
西宮市神呪町5-26

住宅街で獅子舞!

松籟荘で獅子舞の衣装を身に付けた人を見かけ、どこへ行くのか追いかけて行くと、住宅街にあるブルースカイベーカーリーの店頭へ。そこにも同じ衣装の人たちがいました。通りがかった人は「何が始まるのか?」と、興味津々の様子。やがて笛と太鼓が鳴り始め、お正月のようなにぎやかさになりました。「今日は2月1日ですが、旧暦ではまだまだお正月です」と、軽妙なテンポで口上は続きます。「今年の景気が良くなりますように、皆さん手拍子をお願いします」と、声を掛けていました。



気迫が感じられる舞い

口上に続いて獅子舞が始まりました。軽やかに飛び跳ねたり、地に伏すようにしたり、また、来店した男の子の頭をかむようなしぐさをしていました。

なぜ、個人の店舗で獅子舞が行われたのか。オーナーの石田佳子さんは「マルシェ池田(池田市)に店舗があった時、毎年のお正月イベントで豊来家玉之助師匠と関わりがありま



厄よけや無病息災を祈願!

した。ここに店舗を構えたことを人伝に聞いた師匠が、ご自身が指導している西宮神社獅子舞保存会の皆さんと一緒に、獅子舞を披露しに来てくれました」と話していました。西宮神社獅子舞保存会は、「であい市門戸厄神」100回記念や祭りなどに出演しています。毎月1日は、11時から西宮神社境内で獅子舞の奉納をしています。興味のある人は出かけてみませんか。

多世代で学ぶ防災教室

冬晴れの2月8日、段上西地区社会福祉協議会主催、スポーツクラブ21段上西、段上西小学校コミュニティ・スクール、段上西地区青少年愛護協議会共催の「防災教室」が、段上西小学校の体育館と運動場で開催されました。



起き上がりやすく暖かい段ボールベッド

体育館では、阪神・淡路大震災で被災した校区の様子を伝える写真の展示や非常持ち出しグッズ、非常食の紹介。校区の防災マップとクイズで学ぶコーナーの他、段ボールベッドや即席担架の体験がありました。工作コーナーでは、関西学院大学の関嘉寛教授ゼミの学生たちと地域の銀行の人たちがボランティアとして活躍。新聞紙と45ℓのビニール袋を利用して、防寒ポンチョを作りました。

体育館前では、アルファ化米のおにぎりと豚汁の炊き出しがあり、おいしくて体が温まると好評でした。



防寒ポンチョは新聞紙を巻くことがポイント

運動場には、瓦木消防署のはしご車とポンプ車が来ており、参加者は運転席の乗車体験や伸ばしたはしごからの放水作業を見学しました。

県民交流広場では、「阪神・淡路大震災の記録(市・危機管理センター提供)」の上映がありました。

たくさんの方の協力の下、楽しみながら、防災について知ることができました。

スポーツ...



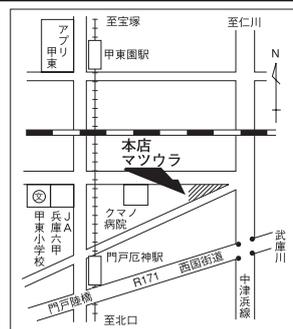
青空の中、グリーンと高く伸びたはしご車

～ 地域密着型 自転車専門店 ～

安心できる自転車をお届けできる安全整備士の店



☎663-8003 本店 西宮市上大局2丁目2番17号 ☎52-2036 定休日: 毎週 木曜日 第1・第3水曜日



本の魅力を伝える

図書ボランティア

段上小学校図書ボランティアは、現在OBを含めて27人が登録しています。

20分休みに図書室を開室し、図書の貸し出しを行っています。本の魅力を知るボランティアの皆さんが毎日図書室を開けるのは、子どもたちが本に親しむ機会を設け、読書の習慣をつくってほしいとの思いからだそうです。

段上地区青少年愛護協議会主催「むかしあそび」で読み聞かせ



目を輝かせて聞き入ります

また、月に1〜2回読み聞かせの会を開催し、毎回、絵本2冊を紹介しています。多い時には100人を超える児童が参加します。紹介する絵本は、読む人が季節感や絵の見やすさなどを考えて選び、外せないポイントは自分が読みたい、面白いと思う本です。「本には新しい世界が

すぽんと

詰まっています。読み終わった時に子どもたちが本のことを聞いてくれたり、面白かったと言ってくれたりするのがうれしいと語ります。



季節に合わせたディスプレイ

図書ボランティアでは、共に活動するメンバーを募集しています。1回30分程度から都合に合わせて活動できるので、「気軽に参加してください」とのことです。

さあ、今日も新しい世界との出会いを求めて、子どもたちが集まっているようですよ。



読み聞かせの参加者にはスタンプのごほうび

安心・安全なまちづくりは小さな心がけから!

皆さんの考える「安心・安全なまち」とは、どんなイメージですか?

樋ノ口町1丁目ふれあい会館前に設置してあるカーブミラー(道路反射鏡)の角度が変わり、今までよりも状況確認がしやすくなりました。



←角度が変わる前の様子(昨年7月27日)

反射鏡の角度が変わりました!(2月26日現在)→



この場所は、住宅密集地で見通しの良い交差点ではないため、国道171号から入ってくる車両と、段上方面(樋ノ口町1丁目の北側)から走行してくるバイクや自転車との接触事故が発生しています。また、子どもたちの通学路にもなっており、登下校時には、保護者や地域のボランティアの人たちの見守りポイントにもなっています。



住宅街の電柱に新たに安全標識が取り付けられました

車両、バイク、自転車などを利用するとき、また、徒歩の場合でも、交通ルールを守りながら、カーブミラーでしっかり目視確認をしたり、安全標識や道路表示などに従って、まちの安全を育んでいきましょう。

一人一人の小さな心がけが、安心・安全なまちづくりの第一歩につながっていきますように。

不動産のことは当社へ何なりとご相談下さい!!



地元で親しまれ 信頼されて61年

http://www.koba-f.co.jp

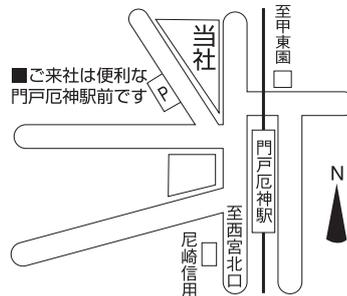
小林不動産(株)

兵免⑬第6655号

西宮市門戸東町4番55号(阪急門戸厄神駅前)

☎(0798)52-1025(代)

■ご来社は便利な門戸厄神駅前です



告知板

甲東公民館

☎51・3748

☆整理収納を楽しく学ぶ

～片付けたいと思いつけて

〇〇年：今年こそ

片付けたいあなたへ

日時 6月1日(日) 13時30分～15時

講師 整理収納アドバイザー 小林 ゆかり氏

場所 講堂

定員 当日先着60人



☆金融トラブルに

巻き込まれないために

～特殊詐欺の手口と対策～

日時 6月24日(火) 13時30分～15時

講師 財務省近畿財務局

神戸財務事務所

場所 講堂

定員 当日先着30人

☆子ども科学工作教室

～ホバークラフト～

日時 7月24日(木) 13時30分～15時

講師 Vabbokids

場所 工芸室

対象 小学4～6年生

定員 30人

申し込み 6月28日(土) 12時30分～13時

先着順

材料費 400円(当日徴収)

※詳細はチラシ参照



段上公民館

☎53・0931

☆特殊詐欺にあわないために

～トランプペット演奏と

特殊詐欺防止講座～

日時 5月15日(木) 13時30分～15時

講師 元兵庫県警生活安全課

トランプペット奏者

鷹取 靖彦氏

定員 当日先着30人

☆歌おう！なつかしい歌

～聴いて歌って

ホッとしましょう～

日時 6月26日(木) 13時30分～15時



講師 テノール歌手

畑 儀文氏

定員 当日先着80人

(入場制限の場合があります)



高木公民館

☎65・1569

☆フラワーアレンジメントを

楽しむ

～身近なお花を

素敵にアレンジ～

日時 5月22日(木) 13時30分～15時

講師 日本フラワーデザイナー協会理事

長谷川 栄作氏

場所 3階講堂

定員 15人

申し込み 電話受付(先着順)

5月8日(木)13時～

参加費 1500円

(容器・オアシス込み)

持ち物 ハサミ、ビニール袋、

タオル、新聞紙、持ち

帰り用の袋

☆デジタル詐欺はすぐそこに

～学ぼうスマホの

安全な使い方～

日時 6月17日(火) 13時30分～15時

講師 日本シニアデジタル

サポート協会理事長

看護師 玉井 知世子氏

場所 3階講堂

定員 当日先着60人



段上児童館

☎53・8303

☆あそびのスタンプラリー

inトライやる・ウィーク

日時 5月14日(水)～16日(金)

16時～(甲陵中学生)

5月28日(水)～30日(金)

16時～(甲武中学生)

対象 4歳～小学生

☆よちよち広場

～親子ふれあい体操～

日時 5月20日(火) 10時30分～11時30分

対象 0～2歳

申し込み オンライン

☆はじめまして

赤ちゃんといっしょ

日時 6月19日(木) 10時30分～11時30分

対象 令和6年12月1日以降

生まれの子と母親

(初参加優先)

1歳以上のきょうだいの参加不可

申し込み オンライン



【甲東文化財保存会】

神呪寺秘仏御開帳と

甲山88カ所巡り

日時 5月18日(日)13時30分～

雨天中止

集合場所 神呪寺境内展望所

定員 当日先着15人

問い合わせ ☎53・7830

立垣初男まで



※諸事情により予告なく中止、変更する場合があります